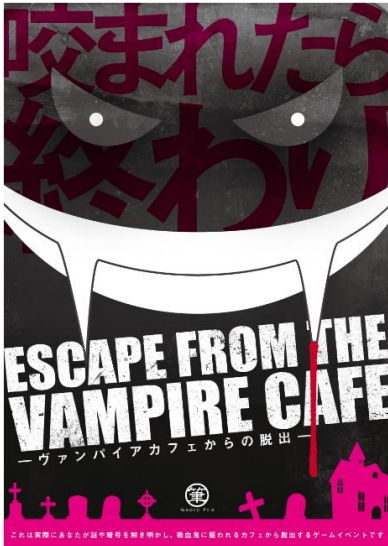


■なぞとも Cafe 「8月7日 ?(ハテナ)の日」イベント



<なぞともパーティ「ヴァンパイアカフェからの脱出」>

開催場所 : 浅草花やしき「花やしき座」 東京都台東区浅草 2-28-1
 日時 : 2017年8月7日(月)
 11:00、12:30、14:00、15:30 計4回公演(受付各10分前)
 所要時間 : 制限時間30分 ※イベント所要時間は約1時間程度
 料金 : 1グループ1,000円(税込)
 ※原則4名まで同一料金で参加可
 ※なぞとも Cafe で通常お一人様2,160円(ワンドリンク・コンテンツサービス特典付き)

のコンテンツ
 定員 : 各回60名
 イベント概要 : あなたは浅草花やしきの「花やしき座」にやってきた。すると、謎のウイルス「V-ウイルス」が蔓延し、突然警報が流れる。V-ウイルス感染者に壊されるバリケード。ウイルスに感染する花やしきのスタッフ。ここから脱出する術は、存在しない。果たしてあなたは、この絶望的な状況から生還できるのか! ?

<謎ときコンテンツ「CUBE(キューブ)」を最大4名まで半額で提供>

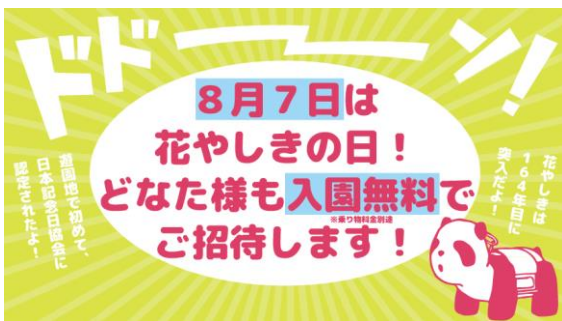
開催場所 : なぞとも Cafe 新宿店・なぞとも Cafe428(シブヤ)・自由が丘なぞとも Cafe
 期間 : 2017年8月7日(月)~8月31日(木)
 イベント概要 : 花やしきグッズもしくはご入園チケットご持参で、期間中各店先着87組まで、謎ときコンテンツ「CUBE(キューブ)」を半額でご提供。通常料金おひとりさま1コンテンツ1,080円(税込)のご利用料金を540円(税込)にてご提供いたします
 ※1組最大4名までご利用可(1組1コンテンツ限定)

『なぞとも Cafe』とは

ドリンクや軽食が楽しめる“パブリックスペース”と、謎ときのテーマや難易度が異なる数種類の個室“ミッションキューブ(CUBE)”で構成され、事前予約不要でお好きな謎ときコンテンツを選び、お客様同士が協力しながら、主に制限時間765秒以内にミッションクリアを目指す、「リアルゲーム」を体験できる新趣向の謎ときエンターテインメント施設です。

※「なぞとも」ブランドで展開する商品・サービスには、「謎解き」と「時間(とき)」を掛け合わせた『謎とき』という独自の表記を使用しています。

■花やしき 「8月7日 花やしきの日」イベント



<入園無料ご招待!>

8月7日「花やしきの日」は入園無料! ※乗り物料金別途
 ※通常入園料金:大人(中学生以上~64歳) 1,000円
 小人(小学生) 500円
 シニア(65歳以上) 500円

『浅草花やしき』とは

浅草花やしきは、江戸時代末期嘉永6年(1853年)に造園師森田六三郎により、牡丹と菊細工を主とした花園(かえん)として誕生しました。明治5年頃からは遊戯施設が置かれ、その他にも珍鳥や猛獣の飼育、西洋あやつり大写真や山雀の芸等で大評判となり、かの大正天皇もお忍びで来園されるほど人気を博しました。

その後、震災や戦禍により閉園を余儀なくされた時代を経て、昭和24年(1949年)に遊園地として再建しました。当初はビックリハウス、豆汽車、射的、鬼退治等、規模は小さかったものの、入園無料の憩いの場として広く大勢の方々にご利用いただきました。

昭和28年(1953年)に日本現存最古のコースター『ローラーコースター』、昭和35年(1960年)に『人工衛星塔(後のBeeタワー)』を設置、どちらも浅草の名物となり、街の発展に大きく寄与しました。

昭和60年(1985年)2月には、開園以来続けてきた入園無料の形態を風営法の規制により変更せざるを得なくなり、有料遊園地として再スタートしました。

現在は22機種のアトラクションと縁日広場、飲食店舗が所狭しと立ち並ぶ浅草の遊園地として親しまれています。